

## 尾花沢市の課題

- (1) 食生活の乱れ ①若年層の朝食欠食率の増加 ②野菜離れと、肥満とやせの二極化 ③減塩の定着不足と高血圧の増加
- (2) 食を通じたコミュニケーション不足 ①高齢者の孤食 ②次世代への食文化（郷土料理・作法）の伝承不足
- (3) 食を取り巻く環境の整備不足 ①農業体験の機会不足 ②安全・安心な食品の選択に関する情報不足 ③「食品ロス」の発生

## これからの取組

## 基本理念

# 食がはぐくむ元気な尾花沢

「体」づくり 食を通じた健康な	基本方針	健康寿命の延伸につながる食育の推進	多様な暮らしに対応した食育の推進	
	キャッチフレーズ	【食からはじまる 元気なからだ】	【外食・中食 上手に活用 “減塩・栄養バランス”】	
	重点目標	①朝食を毎日食べる ②野菜の量をもっと増やし、バランスのよい食事をとる ③減塩を心がけ、薄味に慣れる ④野菜から食べ始め、一口30回噛んで食べる	①外食や中食を上手に選べるようになる ②高齢者の低栄養予防 ③家庭における男女共同参画の実現	
取組み	・「早寝・早起き・朝ごはん」の推進と実践 ・肥満に対する個別指導及び家庭への指導・助言 ・減塩の啓発・指導 ・血糖値上昇を抑えるために野菜から食べることの啓発	・市報、ホームページ等における啓発 ・介護予防事業、配食サービス、買い物支援事業の実施 ・家庭における男女共同参画の推進		
「心」づくり 食を通じた豊かな	基本方針	世代を越えた、食を通じたコミュニケーションが図れる機会の促進	郷土食などの食文化を知る・伝える機会の促進	
	キャッチフレーズ	【食卓囲んで にこにこ笑顔】	【伝えたい、郷土の味・文化】	
	重点目標	①共食の重要性の周知・啓発と共食の機会を提供する	①郷土料理、伝統料理を次世代に伝える ②正しい食事のマナーを身につける	
取組み	・祖父母参観等での会食の実施 ・地域行事、食のイベントへの参加の推進 ・祖父母と孫を対象にした料理教室の開催	・郷土料理、伝統料理教室の開催 ・郷土料理、伝統料理を親子で一緒に作る、味わう機会の創出 ・箸の持ち方と食事マナーの指導		
「まち」づくり 食を通じた豊かな	基本方針	「地産地消」のさらなる推進	「食農教育」の推進	
	キャッチフレーズ	【おばね産 つくって食べて 栄養満点】	【いのちいただき 生かされる 感謝の心 育む“食農”】	
	重点目標	①農産物直売所等を充実させる ②地場農産物を活用したイベントを開催する ③6次産業化を推進する ④地場農産物を学校給食等に積極的に導入する	①食農教育の推進を図る ②顔の見える農産物を提供する	
	取組み	・農産物直売所等への支援 ・地場産物を活用したイベントの開催 ・6次産業化の支援 ・給食における地場農産物の積極的な導入	・農業体験や調理体験の推進 ・生産者との交流会の開催	
	基本方針	食の安全・安心を意識した食育の推進	※「食品ロス」削減と環境への配慮	
	キャッチフレーズ	【学びて得る知恵 安全・安心 家族の笑顔】	【「もったいない」残さずおいしく 食べ尽くそう！】	
重点目標	①食の安全・安心に関する情報を発信する ②安全・安心な農産物を提供する	①「食品ロス」を削減する ②食の循環や環境に配慮した取り組みを強化する		
取組み	・市報、ホームページ等における啓発 ・各種研修会等の開催	・給食の残菜調べ ・環境美化の推進		

## 令和7年度までの目標値

### 朝食を毎日食べる人の割合

対象	現状値	目標値
年中児	94.4%	100%
小学5年生	87.4%	
中学2年生	93.9%	
高校2年生	78.3%	
20歳代	45.0%	85%

### 野菜が好きである人の割合

対象	現状値	目標値
年中児	24.4%	80%
小学5年生	58.6%	
中学2年生	45.6%	
高校2年生	55.0%	

### 野菜を毎日食べる人の割合

対象	現状値	目標値
成人	43.5%	80%

### 減塩や薄味の料理を心がけている人の割合

対象	現状値	目標値
成人	63.9%	75%

### 家庭の汁物の塩分測定結果「ふつう」と「うすい」人の割合

対象	現状値	目標値
成人	56.3%	増加を目指す

### 30回以上噛んで食べる人の割合

対象	現状値	目標値
成人	2.4%	増加を目指す

### 食事のとき、テレビ・スマホ・タブレットなどをいつも見ながら食べる人の割合

対象	現状値	目標値
年中児	35.6%	減少を目指す
小学5年生	31.0%	
中学2年生	36.8%	
高校2年生	46.7%	

### 食育に関心がある人の割合

対象	現状値	目標値
成人	55.1%	90%

### 食品ロス削減のために何かしている人の割合

対象	現状値	目標値
成人	91.7%	増加を目指す

※「食品ロス」とは食べられるのに捨てられている食べ物のことを言います。